



# MESSAGE NOTES

## 関係の修復

コリント人への手紙 第二 7:9-10

ロイド・フラハティ

### 1. 悔い改めと人や神様との関係

**コリント人への手紙 第二 7:9-10** 今は喜んでいます。あなたがたが悲しんだからではなく、悲しんで悔い改めたからです。あなたがたは神のみこころに添って悲しんだので、私たちから何の害も受けなかったのです。神のみこころに添った悲しみは、後悔のない、救いに至る悔い改めを生じさせますが、世の悲しみは死をもたらします。

神のみこころに添った悲しみは、救いに至る悔い改めを生じさせます。

- ・悔い改めとは罪そのものに対して悔い改めるだけでなく、罪によってダメージを与えた人や神様との関係性に対しても悔い改めるものです。

### 2. 救し

**ヨハネの手紙 第一 1:9** もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。

- ・赦しを請うことは謙遜のあらわれです。
- ・神様はすぐに赦してくださいます。
- ・人の信頼関係は一瞬にして失われることがありますが、再び築き上げるには時間がかかります。

### 3. 関係の修復 : 正しい道に向き直る

**ルカの福音書 19:8** しかし、ザアカイは立ち上がり、主に言った。「主よ、ご覧ください。私は財産の半分を貧しい人たちに施します。だれかから脅し取った物があれば、四倍にして返します。」

- ・誰かの持ち物や評判、心を傷つけてしまった場合、それを正すことが重要です。
- ・関係の修復のプロセスが完了し、人や神様との関係が再び築かれていきます。
- ・イエス様が来られたのは、私たちがいのちを得るために別離や死をもたらすためではありません。

別離から関係修復へのステップ

罪→別離→後悔→悔い改め→赦し→修復→人間や神様との関係の再構築へ

### まとめ

後悔は悔い改めにつながるのか？それとも心を頑なにしてしまうのでしょうか？

**ヘブル人への手紙 3:7-8** 「今日、もし御声を聞くなら、あなたがたの心を頑なにしてはならない。」

後悔は、起こったことを悪く思っていること

悔い改めとは、罪から離れ、神様の方向へ心の向きを変えること

注：別離から関係修復への近道はありません